

綿毛

たんぽぽ



NO. 89
2006・10・11
発行 綿毛編集局
大森真由美
XXX・XXXX

来年一月二十四日(水)に開催を予定している「たんぽぽの新春童謡を歌う会」は、いよいよ第十五回を迎えます。

第 15 回

『新春童謡を歌う会』準備スタート

テーマ 「ありがとう・これからも」

早速、二十三名の会員による第一回の実行委員会を九月十三日に行い、準備態勢を整えました。メンバーのほとんどは実行委員の経験者、加えて初体験の会員も数名、また、手話ダンス「レインボー」のリーダーお二人も参加していただき、和気藹々の中にも内容の濃い初回になりました。テーマ、選曲、実行委員の役割分担までおおよそ決めることができました。

テーマ

「ありがとう・これからも」
これまで支えていただいた全ての皆さんへの感謝と、懐かしい童謡をこれからもたくさん歌って

きたいとのメッセージです。

十五年のあゆみを紹介

懐かしい場面を見ることができ
るかも知れません。

十五回を記念して・・・

会場に来てくださった方全員に歌集と共に手作りの栞をプレゼントしたいと思います。また、たんぽぽ工房の作品も抽選などの方法で少し提供したいと考えています。今後、月一回の実行委員会と並行して、担当ごとの作業なども随時おこない、実行委員にとっても一人ひとりの心に残る楽しい会に作りあげたいと思いますので期待してください。

シニアクラブ

福祉大会出演



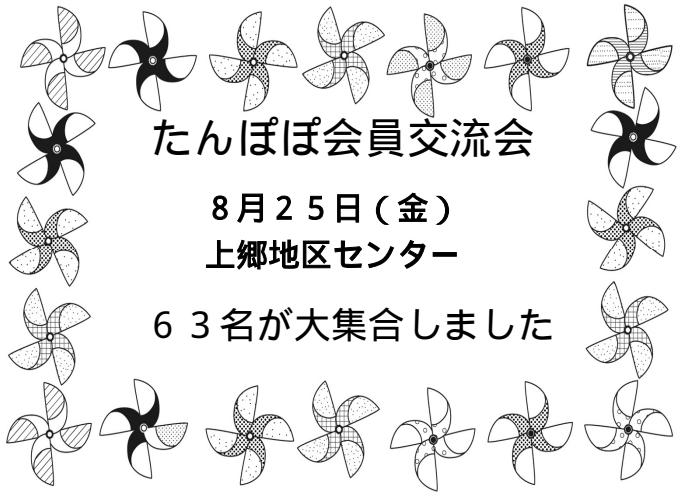
十月六日(金) 栄公会堂

台風の影響で朝から雨、午後は風も強くなり、外出しにくい天候

にも拘らず、シニアクラブ連合会の福祉大会にはお元気な高齢者のみなさんが続々と詰め掛け、各地区の代表者がステージでその実力を発揮しました。カラオケ、踊り、フラダンス、大正琴と多彩です。



今回は童謡の「春・夏・秋・冬」と題して、「さくらさくら」「うみ」「赤とんぼ」「ゆき」を、衣装と振り付けで雰囲気づくり、それぞれのグループは即興で練習し即出演と言う離れ業、でもいつものことなので馴れたもの、楽しみながらの出演でした。



たんぽぽ会員交流会

8月25日(金)
上郷地区センター

63名が大集合しました

一時から料理の準備、休む間もない十二時からの交流会へと、その流れるような手際の良さに、ただただ感嘆!.....

開始時間近くなつて会員の方も集まりだして、十二時ぴったり、会が始まり用意されたお弁当に舌鼓をうち、自己紹介があり、大森代表の挨拶と講和、そしてビンゴゲームへと続き会員同士の話に花が咲く和やかな雰囲気、ほんとうに感動すると同時に、会を企画し運営する役員の方々のご苦労には頭が下がる思いでした。

会員の中にはすでに知り合いの人も、あるいはこの場で始めて逢つた人もいたのでしようが、皆さん和気藹々の様子。私も、大したことは出来ないが、ほんの一寸でも喜んでもらえるような事が出来ればいいかなうなんて考えています。

会員交流会に参加して

生方 岩夫

八月二十五日(金)、完成間もないまだ木の香りが残る上郷地区センターでの「たんぽぽ会員交流会」に参加しました。

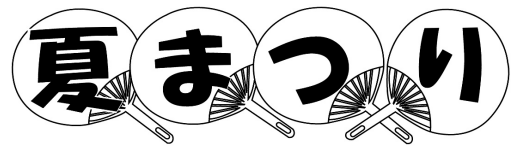
朝早くから役員の方の活動、十

会計報告

収入	会費	63,000
	本会計	22,678
支出	会場費	4,900
	食品	64,803
	賞品	14,525
	印刷	1,450

各合計 85,678

* 本会計より 22,678 円の補助をしました。



八月十九日

上郷苑の

夏まつり

今年も

楽しかったね

出会えた車椅子の女の子との出会い「たんぽぽ会員の中で一番若い子なのだよ」と聞かされまずは驚いた。初対面の方に話しかける話題がみつからず、とまどいと沈黙が流れましたが太鼓の音に心地よさを覚え、日頃の疲れを忘れさせてくれる真夏の夜空の下での出来事に、つかの間の夢見心地の気分を味わえて今年の夏のしめくりができたことをうれしく思いました。

人の助けを得て遊びに向かえる行動範囲の広がり、私にとって今までになかった貴重な体験。自分の世界を広げてくれる人とのつながりを私は大事にあため続けたいと考えています。

上郷苑、夏の風物詩と言えば「夏まつり」です。今回も多くのたんぽぽ会員が参加しました。模擬店の担当は、焼き鳥と焼きそば、手馴れてはいるものの、作業はそれなりに遣り甲斐があり、売り切れた時は「ヤッター」と思わず喚声が上がってしまいました。工房のバザー参加も恒例になり、覗いてくださる方も増えました。初めて参加した会員からのメッセージです。

澤村 和子

自宅から徒歩圏内にあるとはいいがたい会場での夏まつりに夜遅く外出できた背景には大森さんのお力がありました。

ヤキトリのパック詰めの間際に





8 : 3 0	職員出勤
9 : 3 0	利用者出勤 ミーティング
9 : 4 5	作業開始
1 2 : 0 0	昼食・昼休み
1 3 : 0 0	作業開始
1 5 : 3 0	作業終了
1 6 : 0 0	利用者退所
1 6 : 3 0	職員退勤
*活動日 週(月~金)	

理念 私たちはできる限り無駄を省き、スピードを要求される時代に生きています。そのような時代の中で私たちが失ってしまったものがあるのではないのでしょうか。お互いのために「待ち合う」ことを通して、私たちはこの失ったものを回復したいと考えています。「まってる」はそのような人々の集う場所です。

平成16年4月開所
 所在地 栄区飯島上町
 (893)8783
 メンバー登録 19名
 (平均12~13名が通所)
 給食:有 送迎:有
 工賃分配:有

作業	生活訓練
<ul style="list-style-type: none"> ・配食(食事作り) ・農作業 ・清掃(付属施設等) ・草刈 ・その他系軽作業 	<ul style="list-style-type: none"> ・余暇時間の運動 散歩 ・買い物 ・洗濯、掃除 ・父母会 随時開催



メンバーやスタッフ等の昼食づくりが日課です



広い畑で採れる野菜が食材です
 (男性:「まってる」の運営委員長)

飯島町の山の中、作業所二階の窓から外を見れば、ゆったりとした里山の風景がひろがり、この空間だけユックリ・ノンビリと時間が流れていました。私達も大きく深呼吸が出来、幸せを感じ何かを「まってる」その何かが待てる気分になりました。

新しい介護保険が今年4月からスタートしています。

何がどう変わったのか 知っていますか？



[4つの改正]

- * 介護予防サービス(要支援1・2の認定者対象)
- * 地域包括支援センター設置
- * サービスの質の確保と向上
- * 65歳以上の人の保険料変更

介護認定はこうなりました		サービス利用は	利用限度額は	その他 支給
要介護5	⇒ 要介護5	介護保険の介護サービス を利用できる	359,000～379,000	<ul style="list-style-type: none"> ・ 福祉用具購入費は年間で10万円支給 ・ 住宅改修費は同一住宅につき20万円支給
要介護4	⇒ 要介護4		306,000～324,000	
要介護3	⇒ 要介護3		268,000～283,000	
要介護2	⇒ 要介護2		195,000～206,000	
要介護1	⇒ 要介護1		166,000～175,000	
	経過的要介護(注)	介護保険の介護予防 サービスを利用できる	62,000～ 65,000	
要支援	⇒ 要支援1		104,000～110,000	
非該当 (自立)	非該当 (自立)	65歳以上の方が対象。地域包括支援センターで、生活機能の低下がみられるかどうか確認して「介護が必要となるおそれのある人」と判断された場合は、横浜市が行う介護予防事業を利用できる。		

- [ポイント]
- ・ 改正前に「要介護1」の人は 改正後「要介護1」と「要支援2」に分かれました。
 - ・ 改正前に「要支援」の人は 改正後「要支援1」になりました。
 - ・ 改正前に「非該当」の人は サービスの利用はできませんでしたが、改正後は〔介護が必要となるおそれのある人で65歳以上の方〕は「介護予防事業」を利用できます。
 - ・ 利用限度額を超えてサービスを利用するときは全額自己負担になります。

(注)「経過的要介護」とは、平成18年3月以前に「要支援」の認定を受け、4月以降の新しい区分で認定を受けていない方。

包括支援センター

介護保険の改正に伴い、今年4月に地域ケアプラザなどに新たに設置されました。

- ・ 「要支援1」「要支援2」と認定された人や「非該当」になった方の中で、65歳以上の「介護予防事業」の対象者に選定された人は、地域包括支援センターで介護予防プランを作成し、サービスを受けることができます。
- ・ その他にも、高齢者のさまざまな相談に応じ、必要な対応をしてくれますので、気楽に地域ケアプラザへ足を運びましょう。

65歳以上の人の保険料が変更

← 介護保険サービスの費用は →

**自己負担
原則 1割**

約半分 公費（税金）

約半分 40歳以上の被保険者

横浜市の65歳以上の人の介護保険料(平成18～20年度まで)

* 市町村が3ヵ年の介護保険サービスの給付額などの見込みに基づいて算定します。

所得段階	年間保険料	改正前保険料	対象となる内容
1段階	24,900	9,790	・生活保護受給者など
2段階	24,900	25,460	・世帯全員が非課税 ・本人の所得、年金の合計が80万円以下の人
3段階	32,370		・世帯全員が非課税 ・上記以外の人
4段階	49,800	39,180	・本人が非課税 ・同じ世帯に課税者がいる人
5段階	54,780	48,970	・本人の所得合計が150万円未満の人
6段階	62,250		・本人の所得合計が150万円以上 250万円未満の人
7段階	74,700	58,770	・本人の所得合計が250万円以上 700万円未満の人
8段階	99,600	78,360	・本人の所得合計が700万円以上の人

利用者負担の内訳は

利用するサービスにより、サービス費用1割負担の他、
食費・部屋代・日常生活費が加算されます。



要支援1・2 要介護1～5共通

サービス費用の1割 + 食費 + 部屋代 + 日常生活費

下記の各サービス内容により、1割負担以外の自己負担内容は異なります。

- ◆ 訪問による、介護・入浴・看護・リハビリなどのサービスを利用した場合
- ◆ 通所による、介護、リハビリ
- ◆ ショートステイなど（注：おむつ代負担はなし）
- ◆ グループホームなど

要介護1～5（要支援1・2の方は下記のサービスは利用できません）

サービス費用の1割 + 食費 + 部屋代 + 日常生活費（注：おむつ代負担なし）

- ◆ 特別養護老人ホーム
- ◆ 介護老人保健施設
- ◆ 介護療養型医療施設 への入所

自立(非該当)で、「介護が必要となるおそれのある方」と判断された場合の介護予防事業

- ・転倒骨折予防教室
- ・口腔ケア、栄養改善教室
- ・介護予防体操教室
- ・認知症予防教室
- ・訪問型介護予防事業(訪問サービス)

要支援1～2の認定を受けた方の、介護保険の介護予防サービス

- ・ホームヘルプ
- ・デイサービス
- ・デイケア
- ・ショートステイ
- ・グループホーム(要支援2の人のみ)
- ・福祉用具貸与 など

詳細は区役所サービス課 (894)8547

参考:横浜市健康福祉局介護保険課発行の冊子



いろいろ情報

特に、高齢者や障害のある人たちにとつては大変な心配事です。

設立総会には関心のある団体・個人はどなたでも参加できますので、その内容を確認するために参加してみませんか。事前連絡は大森まで。

(XXX) XXXX

◆ 区民まつり 開催

十一月十八日(土)

柏陽高校グラウンド

今年度は区政二十周年事業の一環として区民まつりが開催されますので、会場も柏陽高校と広く、内容にも工夫があるようです。

たんぼぼはいつものように、フリーマーケットと「ぼらんていあ村」に参加する予定です。ぼらんていあ村は、社協のボランティア部会に所属するグループの希望者が参加し、各グループのPRをしつつ、ボランティアへの関心を促すことが目的です。当日協力できる方は連絡を。

(XXX) XXXX

また、リサイクル品も募集します。

衣類は完全な新品のみ、家庭用品もできるだけ新品同様の物、生物や大型の物は不可のルールでお願いします。十一月第一・第二火曜日に「たまり場ピエロ」へ持参してください。

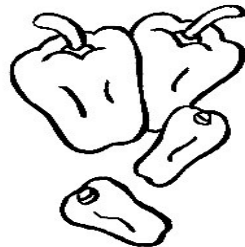
問い合わせ 大森まで

◆ クロスハート栄・横浜

プログラム協力 九・二一・木

月一回のプログラム協力ですが、今年度は四月・八月・十二月・一月はお休みにしましたので、年八回しかありません。二ヶ月ぶりに訪問しましたが、デイサービスのみなさんには歓迎していただきました。

今回は、野菜のおくらやピーマン、ハスを輪切りにした即席の印で色とりどりの捺印をし、世界に一枚しかない素敵なハン

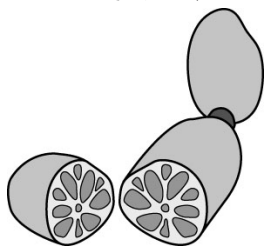


カチに挑戦してもらいました。最初から最後まで自分の手で丁寧に仕上げる方、かなり私達に

お任せの方、全く興味を示さない方、それぞれですが、声を掛け合ったり、手と手が触れ合ったりするだけでも、訪問する意義を感じます。

部屋を後にする

時はいつも、笑顔と拍手で送ってくれます。私達はそんな時、何だかとても充実感に満たされるのです。



◆ ふれあい運動会

十月十四日(土) 桂台中学校

たんぼぼ会員はグループ担当として協力する他、工房も出店します。

◆ 本郷小学校フェスティバル

十一月二十三・二十四日

「わくわくらぶ・さかえ」も参加しての地域ぐるみのフェスティバルです。覗いてみませんか。

◆ 横浜栄・防災ボランティア ネットワーク

設立総会開催します

十月十七日(火)

午後一時半～

区役所新館四階

綿毛でも経過報告をしてきました「栄・災ボランティア」(略称)は、いよいよ設立総会を迎えることになりました。

たんぼぼは、運営委員会とチーム会で確認している通り、団体会員として正式に入会手続きをしています。

何時起きるか分からない大災害時に自分自身を守り、地域を守るためにできることを、分野を超えた多くの人たちと一緒に考え、研修し、実践のための訓練などを連帯して行っていくのがその大きな目的です。

新入会員紹介

XXX-XXXX
XXX-XXXX

上之町
上之町

ピエロの日・とまと物語

いよいよ ですねー

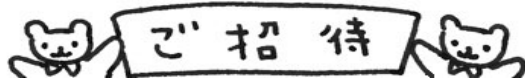
童謡を歌う会

準備始めたよ

来年一月には、記念すべき第十五回目になる童謡を歌う会が開催されます。もちろん、「ピエロの日」はいつものように、オーピング・オンステージ・フィナーレと重要な役割を担って出演します。

九月には一番乗りで選曲をし、企画の話し合いに入りました。グループでの検討もすっかり板についてきて、それぞれが主体的に詳細な内容まで決めることができ、チームワークの力を十分発揮できそうです。「ピエロの日」は第二回目から欠かすことなく参加してきました。

この間、様々な内容に挑戦してきましたが、一つの目標に向かって助け合いながら力を合わせるこの大切さを実感しています。今回もがんばります。



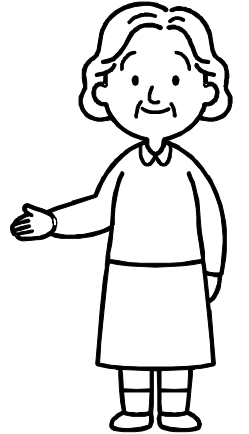
シニアクラブ連合会
作品展へ出品します

さわって遊べる

からくりおもちゃ

十一・十六・十八
栄公会堂二階
ご来場待っています。

作品展と言えば、ほとんどの場合「作品には手を触れないでください」と言うのが定番です。でも、今回「ピエロの日」の作品は「触れて遊んでください」と言うものです。それは何… 後は見てのお楽しみ！です。でも他の作品には触れてはダメよ！



しゃべり場とまとは

吊るし雛づくりに

夢中です！



好きな事の出来る幸

○○○○

障害のある人のデイサービスかな？ と思いつつ、「吊るし雛を作りたい」との気持ちで伺って



見ました。是も非もなく「どうぞ」と。四苦八苦しながらも吊るし雛の可愛らしい出来栄に満足し、また、時の経つのを忘れるお喋りの楽しさ、そして食事は母のぬくもりを感じ心は和みます。大変手数のかゝる裁断を苦も無く進めて「教えて」くれるリーダーに脱帽、有難うございます。来春は稲取りに負けない雛を飾って女の祭りを喜びたいと思います。

新しい出会いがあり、人夫々に作るものも、その外にも多く、好きなことの出来る幸を感じています。

たんぼぼの活動インフォメーション

URL <http://www1.ttmy.ne.jp/m-oomori/>

<p>9月13日(水)</p> <ul style="list-style-type: none"> 運営委員会 (第15回) 新春童謡を歌う会 第1回実行委員会 <p>19年1月24日に開催。選曲や実行委員の役割分担、テーマ設定まで検討。節目としての内容も盛り込みました。</p>	<p>9月16日(土)</p> <p>防災ボランティアネットワーク準備会 総会に向けての準備など</p> <p>9月21日(木)</p> <p>クロスハートさかえプログラム協力</p> <p>野菜を利用して白いハンカチに捺印し、様々な模様をつくりました。</p>	<p>9月19(火)</p> <ul style="list-style-type: none"> 工房 スタッフ会議開催 <p>昼食はお弁当に(原則、年4回) 今後のバザー予定など確認</p>  <p>ぐる～ぶなのはな</p>	<p>9月20日(水)</p> <p>ピエロの日</p> <p>からくりおもちゃづくりに挑戦します。</p> <p>9月25日(月)</p> <p>みどり会</p> <p>ポッチャとゲーム</p> <p>今回は場所を変えて、西ヶ谷団地の集会場で行いました。</p>
<p>9月27日(水)</p> <p>どんぐり</p> <p>上郷小学校で午前10時から午後3時までのデイサービスです。たんぼぼ会員も多数協力しています。</p> <p>この日は紙芝居を上演してもらい、楽しく過ごしました。</p>	<p>9月28日(木)</p> <ul style="list-style-type: none"> 利用者団体協議会 <p>社協の部屋を利用している団体が利用調整したり、共通の課題などを話し合います。</p> <ul style="list-style-type: none"> 「であい広場」実行委員会 <p>社協を利用して行う、ボランティア団体によるふれあい広場。今年度の開催について検討。</p> <ul style="list-style-type: none"> ゆたか会 映画鑑賞 	<p>10月16日(月)</p> <p>公田山百合会</p> <p>バスハイク 富士国際 花園</p> 	<p>10月4日(水)</p> <p>ピエロの日</p> <p>11月のシニアクラブ作品展にむけて、からくりおもちゃの制作と、童謡を歌う会のグループでの話し合いでした。</p>
<p>10月6日(金)</p> <ul style="list-style-type: none"> ふれあい運動会 説明会と作業 <p>14日開催に向けて、ボランティアへの説明と、グループ担当・競技担当・総務担当に分かれて用具、用品の確認と作成。</p> <ul style="list-style-type: none"> シニアクラブ福祉大会 ステージへ出演 	<p>10月11日(水)</p> <ul style="list-style-type: none"> 活動チーフ会 童謡を歌う会 第2回実行委員会 綿毛89号発行 	<p>10月15日(日)</p> <ul style="list-style-type: none"> 小山明子氏 公開講演会 栄公会堂 <p>栄アクティブエイジング推進委員会と区役所が主催。団塊世代とシニアをターゲットにしたプログラムの一環で、このあと12月まで5回のフォーラムが予定されている。</p>	
<p>10月14日(土)</p> <ul style="list-style-type: none"> ふれあい運動会 <p>桂台中学校にて</p> <p>区内の障害者団体や福祉施設の皆さんと、中学生やボランティアとの交流。</p> 	<p>10月17日(火)</p> <ul style="list-style-type: none"> 横浜栄・防災ボランティアネットワーク 設立総会 <p>たんぼぼは団体登録し活動に参加します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ぐる～ぶなのはな <p>10月18日(水)</p> <p>ピエロの日</p> <p>マイカル本牧へ映画を見に行く予定です。</p>	<p>11月3日(金)</p> <p>栄区制20周年記念式典</p> <p>栄公会堂にて式典が開催されます。</p> <p>栄区は昭和61年11月に戸塚区から分区しました。それから2年2ヶ月余りで平成となり、その2月にはたんぼぼもスタートしました。</p> <p>当日は、区政に功績のあった方々に感謝状が贈呈されます。</p> 	
<p>11月6日(月)</p> <p>ボランティア部会</p> <p>社会福祉協議会の部会として</p> <p>32のボランティア団体が参加しています。来年2月には、当事者の部会と共催で「福祉の</p>	<p>11月14日(火)</p> <p>みどり会 バスハイク</p> <p>久しぶりにみかん狩りを予定しています。城ヶ島の散策、昼食、みかん狩りそしてお魚のお店にも。</p>	<p>11月18日(土)</p> <p>区民まつり</p> <p>区制20周年記念として今回は柏陽高校で開催。たんぼぼは、ぼらんていあ村などに参加します。</p>	<p>リサイクルマーク</p> 